



びわ湖

第17号

日本が壊れかけている、今こそ倫理を！（丸山理事長講演より） ～今年度（8月2日まで）551社をみんなの力で達成しよう！～

滋賀県倫理法人会 会長 中村 治雄



今年の冬は寒波が吹き荒れ、各地で大雪となりましたが、ようやく春本番の季節となってまいりました。日頃は当会の活動に格別のご理解とご尽力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて去る3月11日、三陸沖を震源とする東北地方太平洋沖大地震とそれによる大津波により多くの方が亡くなられ、また不明者を出すに至り、かつてない未曾有の大惨事となりました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げますと共に、亡くなられた御霊（みたま）に対し心よりご冥福をお祈り申し上げます次第です。自然の脅威の前には人間はいかに無力であるかを思い知らされ、愕然自失の思いです。

過日、丸山敏秋理事長から「日本が壊れかけている」とのお話がありましたが、自然までもが悲鳴を上げると共に我々に警鐘しているのでは、と思えてなりません。

政治は混迷し、経済は低迷を極め、人心は行き過ぎた個人主義のもと、人と人の絆が希薄となり無縁社会となってしまうと言わざるを得ません。

創始者が戦後の混乱を憂え、国家として国民として正しい精神性と道義日本の再建を願い、倫理運動に立ち上がった原点に我々も立ち戻ることの必要性を痛感するところです。

私たち会員は「純粹倫理という生活法則に基づいた経営を推進し、その実践者の輪を広げていく（普及）ことで会員企業および家庭の安定発展を実現するとともに、日本創生に寄与し世界の平和安定に貢献する」ことを目的に普及活動に邁進することが我々に課せられた使命だと思えます。

今年度、倫理法人会では全国で7万社を、また滋賀県では551社を必達すべく取り組んでおります。役員・会員の皆様の絶大なるご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

2011年度 倫理経営講演会 「未会員の方をお誘いしましょう！」

・びわこ湖北倫理法人会 5月17日(火)16:30～ 会場：長浜ロイヤルホテル

17:05～17:50

事業体験発表「幼児教育で日本創生」

高知県高知東倫理法人会 会長 法人レクチャー 大野香葉美

18:00～19:00

講演会「トップを支える家庭力」

社団法人倫理研究所 名誉研究員 水上 宏



富士高原研修所「経営者コース」に、今年も滋賀県から9名参加！

例年に比べても厳冬だった本年、意外にも暖かった2月4～6日（2泊3日）の日程で“富士研”へ我々滋賀県倫理法人会の仲間が参加されました。今年参加された方々は初参加の方が多く、入会まもなく参加された方や女性の方、社長就任後まだ日が浅い方、後継者の方、2年連続の方や単会会長等、様々な方がいろいろな想いを持って参加されたことと思います。以下に、参加者の感想をピックアップ致しました。「百聞は一見にしかず」皆様も次の機会にはぜひ参加してみてください。

滋賀県倫理法人会・研修委員長 木谷 陽介



「私は、とかく団体行動が苦手で自分よがりになりがちですので、団体行動の大切さを改めて考えさせられました。特に記憶に深く刻まれたのは、“感謝は有難い、嬉しい、もったいない、申し訳ない、すばらしい、という心の高まりが一つに溶け合った命の光”という言葉。」(社長就任後1年が経過し、就任前と変わらない仕事内容だったので、何かを変えなければいけない、と思っておられた折、ご縁があり入会され今回参加)

「何でも全て自分の心が決める。やろうと思えば出来る、この事が今回の研修で一番学んだ事のように思います。」(足首を痛められていて、やめようと思っておられたのに、周りが皆されていたので思い切ってやってみたら20分間も正座が出来た、という体験からの気付き)

「一番感動した事！それは姑にお詫びと感謝の手紙を書けたことです。魂にこびりついてた汚れが一気にとれた瞬間でした。」(お帰りになってから、お手紙を読み終えられた姑さんに改めて懺悔ができて、お許し頂けた、とのこと)

「起床から就寝まで挨拶の徹底や食事における礼儀作法を学びました。最も印象に残ったのは“愛和のみそぎ”でした。人間として生かされている事の素晴らしさを、まさに体で感じる事が出来ました。」(セミナー全体を通してのテーマとなっているものは「感謝」である、という気付き)

「“自照正座”は、一人では絶対にできない。それが出来たのは、厳粛な場、信頼できる講師、共にやる仲間、過去ずっとやっていたという実績、これらがあってのことだ。」(富士研から戻られて、あまりにも多くの気付きや学びがあり過ぎて整理がつかないくらいとお悩みの中、印象に残ったことをまとめられて。)

「それなりの年齢になると身に付いた癖はなかなか取れない。私のような職人上がりの人間は自分のやり方を押し付けようとし、人の話をあまり聞きません。そのことに最も気付かされるのは“思の遡源”です。」

「日頃から前向きに生きることを努力されている方々からは、行動の一つ一つからも感動するぐらいの学びを得られました。」(同じグループになった各地の会長さん等と一緒に参加出来たことからの気付き)

彦根市・びわこ湖東倫理法人会 倫理経営講演会開催される

彦根市倫理法人会



一休庵の皆さん

1月28日(金) 会場：彦根キャッスルホテル
朝礼実演：(株)一休庵 本店の皆さん
講演会：テーマ「トップを支える家庭力」
(社)倫理研究所 法人局教育事業部 部長 藤崎正剛

彦根市倫理法人会は1月28日(金)に彦根キャッスルホテルにて、平成23年度倫理講演会を開催いたしました。参加者は63社101名(朝礼実演のみの参加者10名を含む)。うち、未入会企業は17社でした。

一休庵さんには、活力朝礼導入4ヶ月余りにもかかわらず、元気のある大きい声ときびきびとした素晴らしい朝礼を実演していただきました。上川社長は活力朝礼を導入して以降、社員の毎朝の挨拶の声が大きくなり、社員の表情も明るくなったこと、声が小さい小さいといわれていた店長の声が大きくなり、自信に満ち満ちてきたことなど、活力朝礼の力強い効果を実感していることなどを報告されました。

講演は「トップを支える家庭力」と題して、倫理研究所教育業務部 藤崎 正剛部長にお話いただきました。純粋倫理に基づいた倫理経営の実践、明朗・愛和・喜働の精神に満ち満ちた社風作りと同時に、家庭の充実が経営の充実に直結していること等を分りやすくお話いただきました。また、夫の心得20か条、愛される妻の10則等、具体的な実践項目を挙げていただき、藤崎部長の明瞭なお話しぶりは、倫理経営に対する聴衆の皆様の、共感・賛同を大いに得られたものと確信いたします。

翌日のMS参加者も含めて、入会の意思表示をしていただいた方が2名あり、申込書をお持ち帰りいただきました。

今後さらに、参加いただいた未入会企業様を訪問し、入会に結び付けてまいります。



彦根市倫理法人会 会長 日下英治

びわこ湖東倫理法人会



佐藤英夫法人レクチャー

2月16日(水) 会場：八日市商工会議所 四階大ホール
体験報告：茨城県倫理法人会 幹事長 佐藤英夫
講演会：テーマ「トップを支える家庭力」
(社)倫理研究所 法人スーパーバイザー 松岡 賢

びわこ湖東倫理法人会では2月16日、ひたちなか市倫理法人会 佐藤英夫法人レクチャーと、松岡賢法人スーパーバイザーをお迎えして倫理経営講演会を開催いたしました。

今回は「トップを支える家庭力」がテーマでしたので、お二人の家庭における倫理の実践を中心とした講演です。

佐藤英夫法人レクチャーからは、ご自身の経験を踏まえての内容でした。幼少の頃の家族のエピソードから始まり、30歳で倫理と出会い、不思議な会だなどと思いつつその魅力にだんだんと引き込まれ、倫理を学んでいかれるお話を頂きました。一時期、家庭崩壊寸前までいったのですが、倫理を学んだお蔭で内助の功、家族の支えに気付かれたそうです。

松岡賢法人スーパーバイザーからは、企業人として家庭とどう向き合っていくかを講演いただきました。

丸山敏雄先生が「全ての基本は家庭にある。夫婦道を中心にして人間の生き方がかわる。」とおっしゃられたように、家庭を粗末にする経営者は、経営も上手くいきません。早朝からのモーニングセミナーを通じて、家庭をもう一度見直し、企業のトップとして家庭をどう築いていくかを考えるようになったそうです。そして、倫理指導で妻への感謝、親への感謝を実践すること、感謝の気持ちを言葉に出すことを教えられたそうです。

もともと、社長は従業員が挨拶するまで挨拶しない、そして社員も裏口から入って社長と顔を合わさない、という風に、挨拶さえろくにできない会社だったそうですが、倫理を学んでそれも徐々に改善されていったとおっしゃられています。そして講演の後半、私たちがどのように倫理を学び実践していけばよいか、具体的な方法を教えてくださいました。



松岡賢法人スーパーバイザー

びわこ湖東倫理法人会 副事務長 菊 雅章

大津倫理法人会

倫理経営講演会レポート

大津倫理法人会では3月10日（木）に、びわ湖温泉紅葉さんにて倫理経営講演会を開催致しました。今年度は「朝礼実演」を近江ミネラルウォーターサービスの皆さんが、過去最高の総勢16名で圧巻の活力朝礼を披露されました。また「講演」は、大園義友・法人スーパーバイザーで、そのお話ぶりは実体験の裏打ちが定評以上のものだったように思います。お申込総数108名に対し当日参加者は106名と、こちらも過去最高の出席率でした。以下に、参加者の声をピックアップ致しました。



・朝礼実演について・

「全員が本当に参加しているという感じがした。お客様の事に関して各部署が共有しているところが非常に良い」
「全社員が同じ気持ちを共有出来る朝礼の活用の意味がわかった」
「声（気）を合わせる事、開始30秒前に姿勢を正す気構えの大切さを気付かせて頂きました」
「このような場所でもいつも通りの朝礼をされていて、いつも通りがどれだけ凄いかを感じた」
「自分の会社でも今日の実演を参考にして、活気ある朝礼にしたい」

・回収アンケート総数69の集計結果・・・「期待以上」33、「期待通り」31、「期待以下」1、無記入4

・講演について・

「全ての原因は自分、人は変えられない、自分が変わる、家庭の大切さ・感謝等、自分に置き換えてこういう考え方が出来るよう心掛けたい」
「自分は変わる、家庭に雑念を持って入らない、を実践してみて結果をみてみようと思う」
「やる気があるのかと社員に激怒して言うより、緊張しろ、と言うよう改めます」
「仕事と家・家庭は全て繋がっている、という考え方を初めて知りました。仕事が上手くいっていない時は、まず家庭を明るくしようと思いました」
「絆は感謝する事、物・人・全てに感謝出来る心を育てていく倫理、家庭の中を円満にしていけば会社も元気で繁栄する」

・回収アンケート総数69の集計結果・・・「期待以上」21、「期待通り」35、「期待以下」2、無記入11

大津倫理法人会 専任幹事 濱名和彦



びわこ湖北倫理法人会



びわこ湖北倫理法人会では、1月19日のモーニングセミナーに長浜文泉堂の吉田豊氏をお迎えし講演いただきました。

吉田氏は、学校卒業後、京都市の書店へ就職。営業職で優秀な業績を上げられ、昭和51年に長浜へ帰郷し、ご実家の書店を引き継がれました。その後、長浜では、「長浜楽市」が出来る話があり、時代はモータリゼーションの中、人の流れが変わることが予想され、「商店街はどうするべきか？」ご自身の書店を含め駅周辺の商店街の在り方に喧々囂々の議論が繰り返されました。パチンコ店や洋服店などが郊外へ出てゆく中、仲間の商店の多くは、古くから代々その地で商売してきたお店で、吉田氏もどうするべきか、深く考えられました。そして、お客様は何を求めているのか？お客様の利便性とはなど考えた結果、郊外に当時では地域で一番大きなお店を出店しました。

周囲の反対もあったものの、開店後は大当たりでした。予想の三倍の売上ではんとうに嬉しかったそうです。しかし、その後、大手書店の進出などで閉店。吉田氏は駐車場・営業時間・利便性を考えていたが、本当にそれで良かったのか、お客さんのことをほんとうに考えていたら、大手が来ても戦えたのではないか、お店に行く必然性を創っていくことが、本当の商売ではないか！と考えるようになったそうです。書店は大小様々なお店がある、これが欲しいという本は大型店に行く方が良い、しかし、何が欲しいか、何が感動できるかがわからない時は大型店に行ってもわからない、自分はそんな時喜んでもらえるお店を目指しているとおっしゃっていました。吉田氏の商売学「物は人を介さないと動かない。」「お店に行く必然性。」のお話は、私にとって非常に心に残るお話でした。

びわこ湖北倫理法人会 幹事 山岡 朗

びわこ湖南倫理法人会



3月1日（木）モーニングセミナー

テーマ：バリ島の大富豪が日本の貧乏博士課程に説いた成功法則と「倫理」

講師：黒岩 将 氏

奈良県倫理法人会 会員

ホープフル・モンスタース株式会社 代表取締役

3月1日（火）びわこ湖南倫理法人会モーニングセミナーは、著書『出稼げれば大富豪』シリーズが堂々Amazon 1位になった、ベストセラー作家にして大学博士課程学生、更にはベンチャー企業経営者であるクロイワ・ショウ氏にご講話いただきました。

噂通り、場違いな白衣で現われたクロイワ氏、その白衣には、左胸に巨大なTSUTAYAカードのマーク、脇にはインドネシアガルーダ航空のロゴ、そして背中には著書『出稼

げれば大富豪』の画像、画像の下に「私が著者です」と自己紹介、画像の上に誇らしげに「Amazon 1位」、それだけでも十分異様なのに、分厚い縁の黄色い眼鏡にインドネシアの民族衣装の帽子。街で会ったら、絶対避けます。電車で見たら、目を合わせません。

そんなクロイワ氏の講話は、ベンチャー経営に行き詰まり、ジャワで大成功している大阪出身の元暴走族総長「アニキ」に弟子入りして、アニキから直接聞いたことや、実際アニキがやっていたことをもとに、紡ぎ出したクロイワ氏なりの「成功法則」。これが、何故か、「万人幸福の葉」とダブります。アニキは、恩を感じることができ、恩を必ず返すことが「成功の入り口」だと言います。だから恩の元として親孝行を大事にします。他の生き物や道具にも語りかけ感謝をします。そうすると「よく働いてくれる」と言います。

アニキの言葉と万人幸福の葉がダブるのは、それが、真理（本当の事）だからでしょう。

びわこ湖南倫理法人会 幹事 井内良三

新入会員紹介

	所属 法人会 入会日	びわこ湖南倫理法人会 2011年1月入会
	氏 名	たなべ あきひろ 田邊 昭博
	会社名	(有)田邊工務店
事業 内容	・木造住宅の設計・施工・リフォーム・増改築 設備工事・修理など	
一言 メッセージ	倫理法人会で、学ばさせて頂いたことを糧にし、今後の自分の人生を、大きく飛躍させたいと考えております。宜しくお願い致します。	

	所属 法人会 入会日	大津倫理法人会 2011年1月入会
	氏 名	しまだ としお 嶋田 俊夫
	会社名	職人発想
事業 内容	◆パソコン、周辺機器設定・トラブル対応サービス ◆ブログ、ソーシャルメディア出張アドバースサービス ◆Webサイト制作・更新代行サービス ◆「滋賀県ソーシャルネットワーククラブ」「滋賀県HTML5+CSS3クラブ」「滋賀県工房倶楽部」立上げ	
一言 メッセージ	ひとりで仕事をしておりますので、お客様以外の人の関わりがない生活をしておりましたが、会員の方から「経営者モーニングセミナー」をご紹介いただき、昨年の夏ごろより聴講させて頂く中、低迷していた仕事が浮上し始め、転機が訪れた感じ、本年より、会員となり、本格的に活動していきたいと考えております。	

	所属 法人会 入会日	彦根市倫理法人会 2011年1月入会
	氏 名	おがわ やすひろ 小川 泰宏
	会社名	(有)小川鉄工所
事業 内容	・金属加工業	
一言 メッセージ	昨年、社長に就任したばかりのヒヨコ社長です。同級生の2人と目下様の熱心な誘いでモーニングセミナーに参加し、真摯に倫理に触れることができ、入会いたしました。現在の私の目標は、人を育てる仕事に専念することですが、人として、また指導者として足りないところや濃とした自分になるために、倫理で学び実践して、有意義な人生にしていきたいと念じています。よろしく申し上げます。	

	所属 法人会 入会日	大津倫理法人会 2011年1月入会
	氏 名	はった けんじ 八田 憲児
	会社名	(株)まごころ
事業 内容	・介護保険及び一般利用による高齢者支援事業。 生活習慣病等食事療法に伴う配食サービス事業。 医療・介護の人材派遣及び業務受託	
一言 メッセージ	よろしく申し上げます	

(株)千成亭様は上田健一郎社長の祖父と現会長のお父様が、昭和32年に精肉店として創業され、現在は小売店2店舗、飲食店6店舗、ネットショップ店等地元彦根を中心に活発に事業を展開され、彦根のリーディング企業として地域に貢献されています。

同社は特に製品品質への取り組みに熱心で、解凍してもドリップが出ない冷凍庫の導入や、ハム・ソーセージ部門ではオランダスラバクト金賞、ドイツSUFFA金賞など、数々の国際的な賞も受賞されています。

千成亭さんのサービスフィロソフィー『近江牛の味わいを人間味にのせて』にあるように、人間味に溢れた人材育成にも熱心に取り組まれていることが対談を通じてよく伝わってきました。現在100名を超える従業員さんとの価値観の共有を図るために、技能コンテスト、CS&改善コンテストを経た千成亭大賞表彰、社員交流を目的とした懇親会等全社員が集まる機会を年4回も設けておられることも驚きで、どのお店に行ってもいい社風を感じる理由が良くわかりました。



(株)千成亭 上田健一郎 代表取締役

上田社長は昨年夏に彦根市倫理法人会に入会され、毎週土曜日の経営者モーニングセミナーにも熱心に参加いただき、この3月からは全部署で活力朝礼の導入にも踏み切られました。今後ますます活力溢れる企業としてのご活躍が期待される、彦根を代表するビジョナリーカンパニーであることを面談を通じて実感することができました。



朝礼練習風景



ソーセージ教室



近江牛肉しゃぶしぶ



千成亭別館華見

彦根市倫理法人会 事務長 森田真人

<会社概要>

- 株式会社 千成亭
- 所在地：〒522-0041 滋賀県彦根市平田808
- 資本金：3,000万円
- 代表者：代表取締役社長 上田健一郎
- 店舗：平田店・橋本店・市場店・千成亭デリカサービス・レストラン千成亭
千成亭別館華見・せんなり亭伽羅・せんなり亭橙・もつ鍋お墨月
麺匠ちゃかぽん
- オンラインショップ：近江牛専門店千成亭web店・千成亭楽天市場
千成亭Yahoo! ショップ店
- 農業生産法人：千成亭ファーム（近江八幡市安土町大中）
- 従業員：120名